

第1回定例会
6月議会



東二見港に水揚げされる海からの恵み。11月12日と13日に本市で全国豊かな海づくり大会兵庫大会が開催される予定です。

市民全員へ3千円のサポート券を配布

市民生活と地域経済を守るための補正予算を可決

学校給食の食材費上昇分も公費で負担

令和4年第1回定例会6月議会が6月9日から6月30日まで開かれました。令和4年度明石市一般会計補正予算(第4号)など、議案14件を可決・同意、報告8件を了承、請願1件を採択しました。また、地方税法上の守秘義務調査報告書を可決しました。

生活文化常任委員会では、あかし生活・地域経済応援キャンペーン「3割おトク商品券」事業について報告がありました。同事業は、コロナ禍とロシア・ウクライナ戦争を発端とした物価高騰などの影響を考え、市民生活と地域経済を応援するため実施するものです。事業内容は、市内の参

3割おトク商品券を販売

8月から予約を開始

キャッシュレス化は今後の課題

加商店街の加盟店で使えるプレミアム率30%の商品券を販売します。商品券は、1冊5千円で6500円分の買い物ができ、8月からハガキとインターネットで予約を開始します。利用期間は、9月と10月の2カ月間です。事業に係る経費は、令和3年度当初予算から4年度予算に繰り越した事業費3億円から支出しますが、市の負担を軽減するため、最大8千万円の補助が受けられる兵庫県「がんばろう商店街お買い物キャンペーン事業」を活用する考えです。



市民生活と地域経済を応援

非接触型のキャッシュレス決済によるポイント還元事業などを検討すると説明を受けていた。今後、同様の事業を実施するときは、デジタルクーポンを含めたキャッシュレス化の検討を行うべきとの意見がありました。市からは、委員指摘の取り組みは重要と認識しているため、今後は検討すると答弁がありました。

6月30日の本会議では、市民全員・飲食店サポート事業費(第2弾)を含む令和4年度一般会計補正予算(第4号)を全会一致で可決しました。同事業は、コロナ禍での原油価格・物価高騰に直面している市民の暮らしを守り、市内の経済活動を支えるために、緊急生活支援策として実施するものです。



全会一致で可決

事業内容は、6月1日時点で住民基本台帳に登録がある市内在住の市民全員に、市内の飲食店、日用品店、タクシー等で利用できるサポート券を1人当たり3千円分(500円×6枚)配布します。9月下旬から世帯ごとに郵送し、利用期間は10月から12月末までの3カ月間を予定しています。審査を行った生活文化常任委員会では、委員から、事業費約10億7千万円のうち、郵送料等の事務費が全体の約14%を占めており、市民に還元できる利益が目減りしている。税金を無駄遣いしないようにコスト意識を持つべきとの意見があり、市からは、できる限り事務費の圧縮に取り組むと答弁がありました。また、物価高騰に伴う学校給食の食材費上昇分については、給食費を値上げしないために、市が負担します。これらの事業の財源は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用します。

- | | | | |
|-----|--------------------------------|------------------------------|---------------------------------|
| もくじ | 2 市政を問う 21人が登壇
質疑・一般質問 | 4 請願・意見書 | 6 新議長・副議長に聞く |
| | 3 常任・特別委員会での審査
YouTubeで映像配信 | 4 収支報告書や領収書
政務活動費の閲覧ができます | 7 地方税法上の守秘義務調査特別委員会
調査報告書の概要 |
| | 3 議員よもやま話 | 5 参加者募集
夏休み親子で議会体験ツアー | 8 各議員の議案等に対する賛否を掲載
議案の賛否一覧 |

マチイロ
市議会だよりを
スマホで読める

※利用にはアプリのダウンロードが必要です。

